

当ノ分析ヲ遂ク所キモノト観測セラル

然ト雖又大正九年初春米経済界ノ恐慌ハ各種生産
業ニ多大ノ打撃ヲ与ヘタルノ以テ労働運動ハ之ヲ
影響ヲ蒙リテ一般ニ表面的運動ノ沈静ノ現象ヲ呈
シタル又其内部的ニハ此時各種要観察人等カ労働
団体内ニ潜入感化ヲ試ミントスル努力ト労働者等
ノ自発的研究ノ結果ハ多数労働団体内ニハ左列の分
子ノ増加ヲ見ルニ到リ今後之等分子ノ内部的動

静ニ一般ノ警戒ヲ必要トスルニ到レリ

而レテ一般此時運動労働者ノ處ニハ重大トシテ去層
問題トシテ論議サル、ト英ニ多数労働者トシテ威
シツ、アルカ今亦関東地方大震災ニ依リ失業者
ノ増加ヲ待ヘラル、アリ度ニ此際ニ於テ狡猾ナル
事業者中ニハ罹災者救済ノ美名ノ下ニ低率ナル
労働條件ヲ以テ失業労働者ヲ捕入レ労働条件ノ

一般的低下ヲ示シラントスルモノナシ、ニ非サル可シトノ